

葛野だより

特別号

京都市立葛野小学校
令和4年9月30日
校長 大八木 智之

〒615-0882

京都市右京区西京極葛野町2

TEL:075-311-3510

FAX:075-311-3557



学校HPへは
こちらから

令和4年度前期学校評価を実施しました。保護者・地域の皆様、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

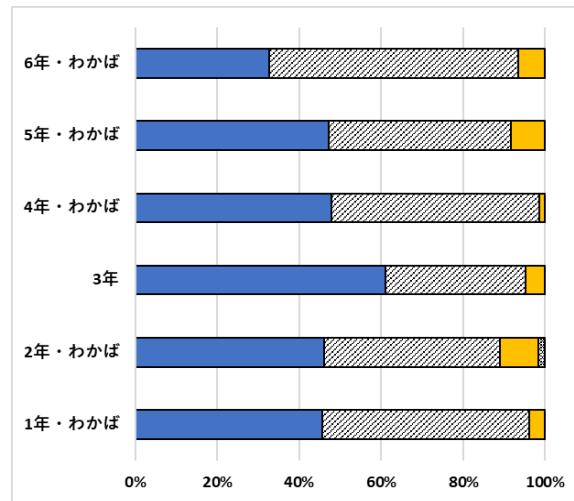
結果を分析・検討し、「今後の展望」としてまとめさせていただきました。ぜひ、ご一読いただき、今後の取組にご理解・ご支援いただきますようお願いいたします。今後も、「子どもが明日の登校を待ち望む学校」となるようさらに取り組んでいきたいと思います。

『子どもたちが明日の登校を楽しみにする学校』にむけて

【保護者アンケート結果】

■よくあてはまる	□ややあてはまる
■あまりあてはまらない	□まったくあてはまらない

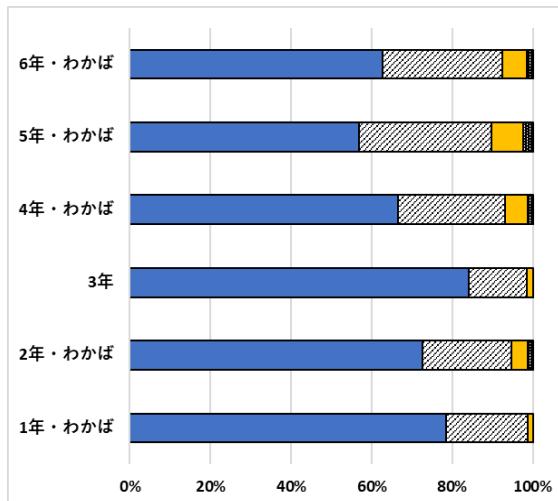
○楽しく学校に通っている。



【児童アンケート結果】

■できている	□だいたいできている
■あまりできていない	□できていない

○毎日、楽しく学校に通っている。



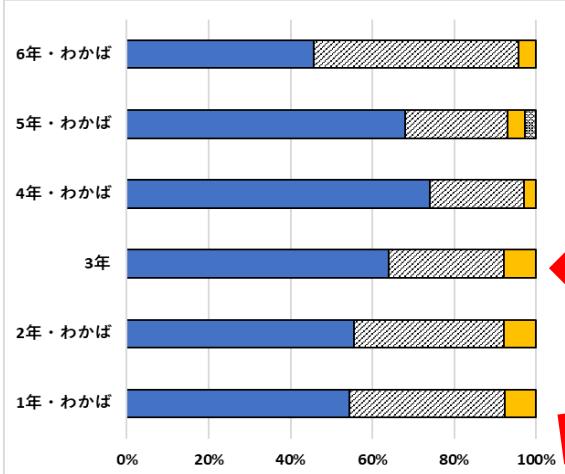
アンケートの結果をもとに、学習指導や生活指導に生かしていきたいと考えております。紙面の都合上、アンケートの集計結果をすべて掲載することができません。葛野小学校のホームページでは、全ての項目を掲載しておりますのでご覧ください。

学年によって多少の差があるものの、児童・保護者共に「毎日、楽しく学校に通っている」という回答が非常に多いという嬉しい結果でした。

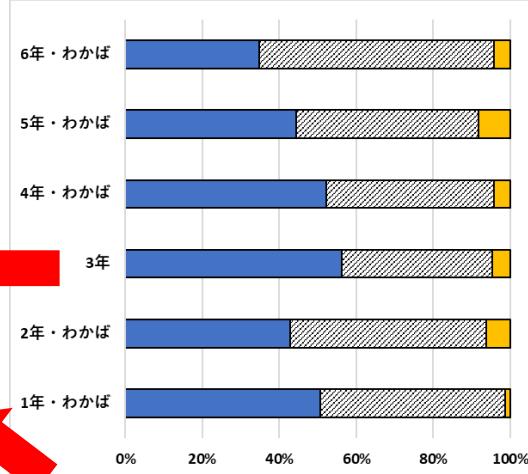
学校は、主体性や社会性など多くのことを学ぶことができる場です。学びの過程で、友だちとの関係が上手くいかなかったり、困難な壁にぶつかったりすることもあるかもしれません。しかし、その壁を乗り越えようとする中で、自分に自信をもち、楽しく学校生活を送ることができるように、全教職員で、児童一人一人の声に耳を傾け、寄り添った教育を積み重ねていきたいと思います。また、コロナ禍において、どのような活動ができるかを日々、検討していきたいと思います。

『わかる授業』・『子ども理解』について【保護者】

○先生は子どもをよく理解し、
真剣に対応している。

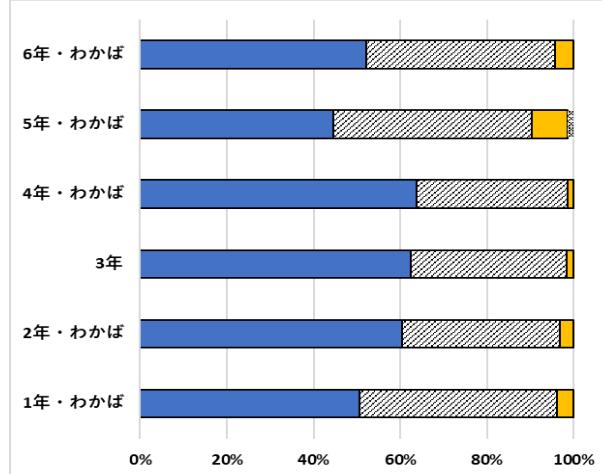


○先生はわかりやすい授業を
工夫している。

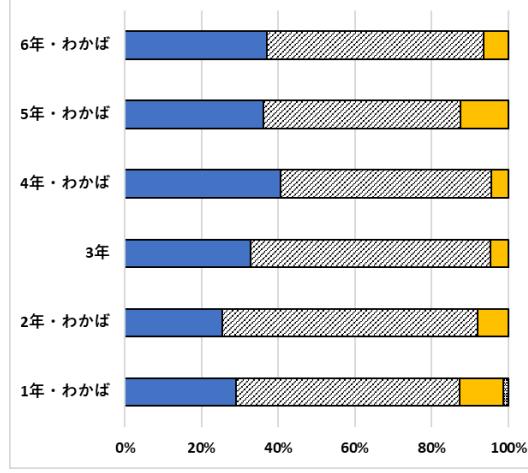


保護者・地域との連携について

○学校のようすを、学校だよりや学年だよりで
よく知らせている。



○学校は人を大切にする子どもの
育成に力を入れている。



ホームページには、教職員の工夫を凝らした授業もたくさん紹介しています。

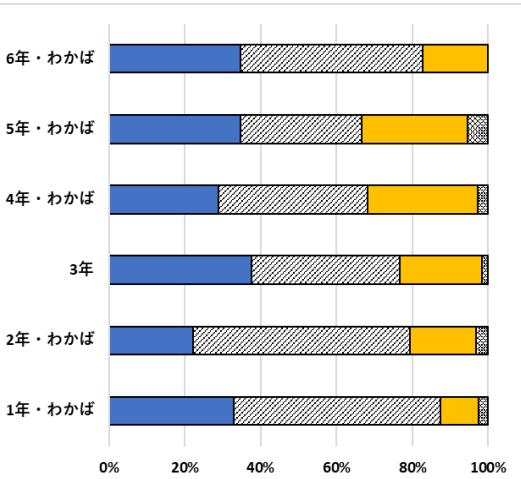
◆「分かりやすい授業を工夫している」について、どの学年でも90%以上で「よくあてはまる」「ややあてはまる」となっています。「子どもに届く授業」を目指し、今後も児童が「できた・分かった」を実感できる授業を行っていきたいと思います。そのためにも、日々の子ども達の様子を理解していくことを大切にしています。

◆「友だちの日」を通して、人権に関わるテーマについて全校で学習をしています。学んだことを日常生活に生かしていくことができるようになります。

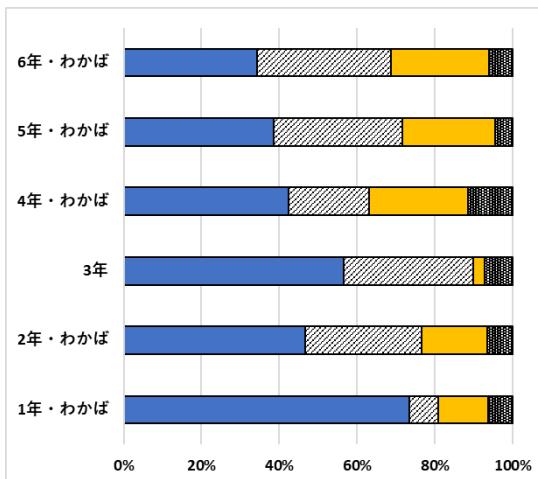
「学校だよりや学年だよりで知らせている」について 90%以上で「よくあてはまる」「あてはまる」と嬉しい結果となっています。おたよりだけでなく、ホームページでも学年の様子を随時アップし、児童の様子や学年の取組を多くの方に知っていただけるようにしたいと思います。

家庭教育の習慣化について

○家庭教育の習慣が身についた。



○家での勉強は、学年×15分できている。

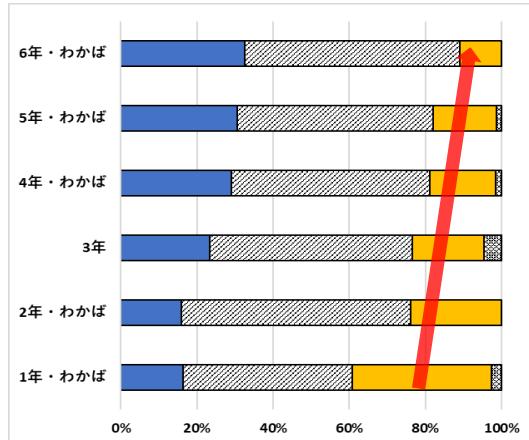


家庭教育については、学年×15分が目安となっています。学年が上がるにつれて時間も長くなります。その分、自主学習や読書などに取り組む機会としていただきたいと思います。今年度から、職員室前の掲示板に各学年の自主学習を掲示しています。多くの子ども達が足を止め、友だちの学習の様子を見ている姿があります。また、どのような内容の学習に取り組めばいいのかをおたよりやホームページなどを通して児童だけでなく、保護者の方にも知っていただけるようにしたいと思います。また、GIGA端末から取り組むことができる『デジタルドリル』も子ども達一人一人にあった学習が可能になります。端末を持ち帰った際、家庭学習にいかしてください。

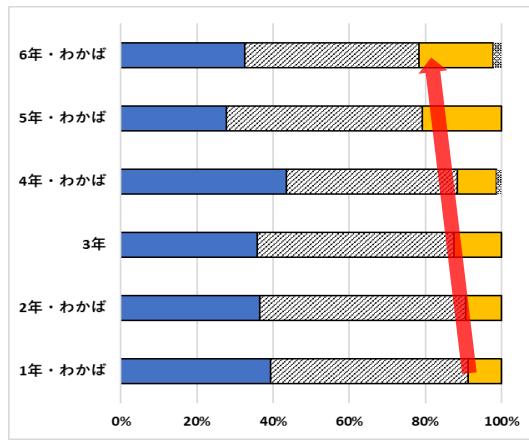
生活習慣について

【保護者アンケート結果】

○進んであいさつできるようになった。

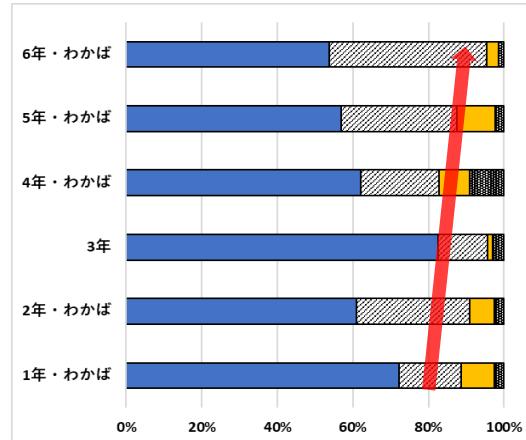


○子どもに早寝早起きさせている。

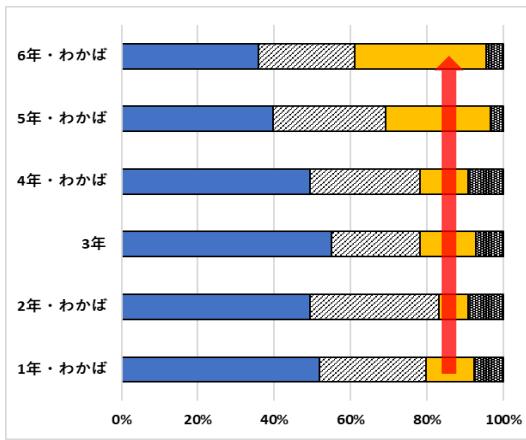


【児童アンケート結果】

○すすんであいさつしている。



○早寝早起きできている。



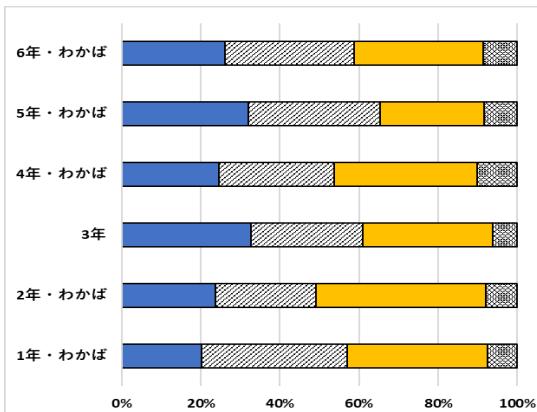
どちらも高学年になるにつれ顕著になる傾向があります。

◆「進んであいさつできるようになった」は例年、児童と保護者の回答に差がでていますが、その差が少しずつ狭まっています。高学年において「当てはまる」以上が多くなっているのが特徴です。児童会を中心においさつ運動を実施し、「おはよう」の声があふれる学校になるよう取組を進めています。そういった高学年のおい姿を見ることで低学年も自分も頑張ってみようとする姿は、大切にていきたい本校の文化です。また、PTA本部役員の皆様や葛野子どもを守る会の皆様によるおいさつ運動や見守り活動も子ども達がすすんであいさつすることにつながっています。葛野小学校の子ども達のためにありがとうございます。

◆早寝早起きについては、高学年になるにつれ「できていない」回答が目立つようになっています。十分な睡眠時間は子ども達の成長に欠かせないものです。高学年では、寝るように促すだけでなく、1日をどのように過ごすか計画を立てる中で健康な生活をつくるほしいと考えています。ご家庭でも今後ともご協力いただきたい項目です。

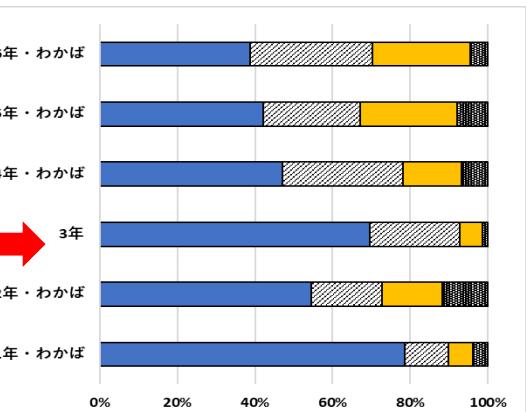
読書の習慣化（課題）

○読書するようになった。



学校で読むけれど…子ども達の「読みたい！」思いを育てていく必要があります。

○本をよく読んでいる。



昨年度も本校の課題として挙がっていた項目です。学校では、「思いやりブックフェア」を行ったり、教職員による本の紹介などを行ったりして本にふれるきっかけをつくっています。今後、リニューアルに伴い各教室に移動式のブックラックを導入し、学級文庫を定期的に入れ替えるなど工夫をしていきます。

第1回葛野きずなの会より

5月17日(火)にきずなの会理事の方々にお集まりいただき、「第1回葛野きずなの会(学校運営協議会)」を開催しました。

理事の皆様には、1年生を迎える会の様子をご覧いただきました。その中で、「全員がマスクをつけ、制限のある中で、一生懸命出し物をする姿に感動しました。」というお話をいただきました。

また、コロナ禍の中でさまざまな制限があり、子ども達の体力低下を懸念する声もあがりました。10月7日(金)には葛野スポーツフェスティバルが開催されます。行事を通して体を動かすことが楽しいと思えるきっかけづくりをしていきたいと思います。